

# 2018 北海道最賃情報

2018年7月11日〈No. 2〉

発行：連合北海道最賃対策委員会

## 今年度の最賃改定審議がイヨイヨ本格化

第2回北海道最低賃金審議会が7月10日開催され、2018年度北海道地方最低賃金の改正決定について北海道労働局長より諮問がなされた。

諮問に当たって北海道労働局の福士局長は「働き方実行計画(H29.3.28働き方改革実現会議決定)において年率3%程度を目途として、名目GDP成長率にも配慮しつつ引き上げていく、これにより全国加重平均が1000円となることを目指すとされている。これらに配慮した審議をお願いしたい」と述べた。諮問を受けた審議会の加藤会長は「中賃目安を勘案し、適切な北海道の最低賃金を協議したい」と答えた。

この他、公・労・使各3名による専門部会の設置、北海道最低賃金の改正に係る関係労働者及び関係使用者の意見聴取に関する公示(7月10日公示、7月20日締め切り)についても確認した。

また、今後の審議日程については、中央審議会の目安答申が7月26日に予定されていることから、予定通りに目安答申が行われることを前提として第3回審議会を7月27日に開催。目安の伝達その他、特定最賃(産別最賃)の改正必要性の有無について審議する見込み。以降、8月上旬にかけて集中審議が行われる。

第2回審議会には労働者委員5名(別記参照)が出席した。連合北海道の山田組織労働局長は「新成長戦略では2020年までに1000円を目指すとしている。大幅な引き上げなしには難しい。日本の最低賃金は世界で11位でOECD諸国の中では最低ランク。北海道のアルバイトの募集時間給は平均907円となっている。今年度はこれを目安に大幅な引き上げをお願いしたい」と発言した。

### ■北海道最低賃金審議会 労働者代表委員(第47期)

○大磯扶三彦

(UAゼンセン北海道支部常任)

○金子 ユリ

(情報労連札幌地区協議会女性担当)

○齋藤 勉

(連合北海道副事務局長)

○布施 政彦

(フード連合北海道・東北ブロック局長)

○山田 新吾

(連合北海道組織労働局)

※五十音順

## 8月6日に労働局前「昼休み集会」を予定

連合北海道は最賃審議会のヤマ場に向け、8月6日に北海道労働局前で昼休み集会を開催することとした。各組織の参加をお願いいたします。

日 時／2018年8月6日(月)12:20~12:40

場 所／札幌第1合同庁舎前(札幌市北区北8条西2丁目)南側路上

※当日は組合旗を持参願います



写真は昨年開催した労働局前集会(2017年7月28日)